

2. 地域や社会の状況

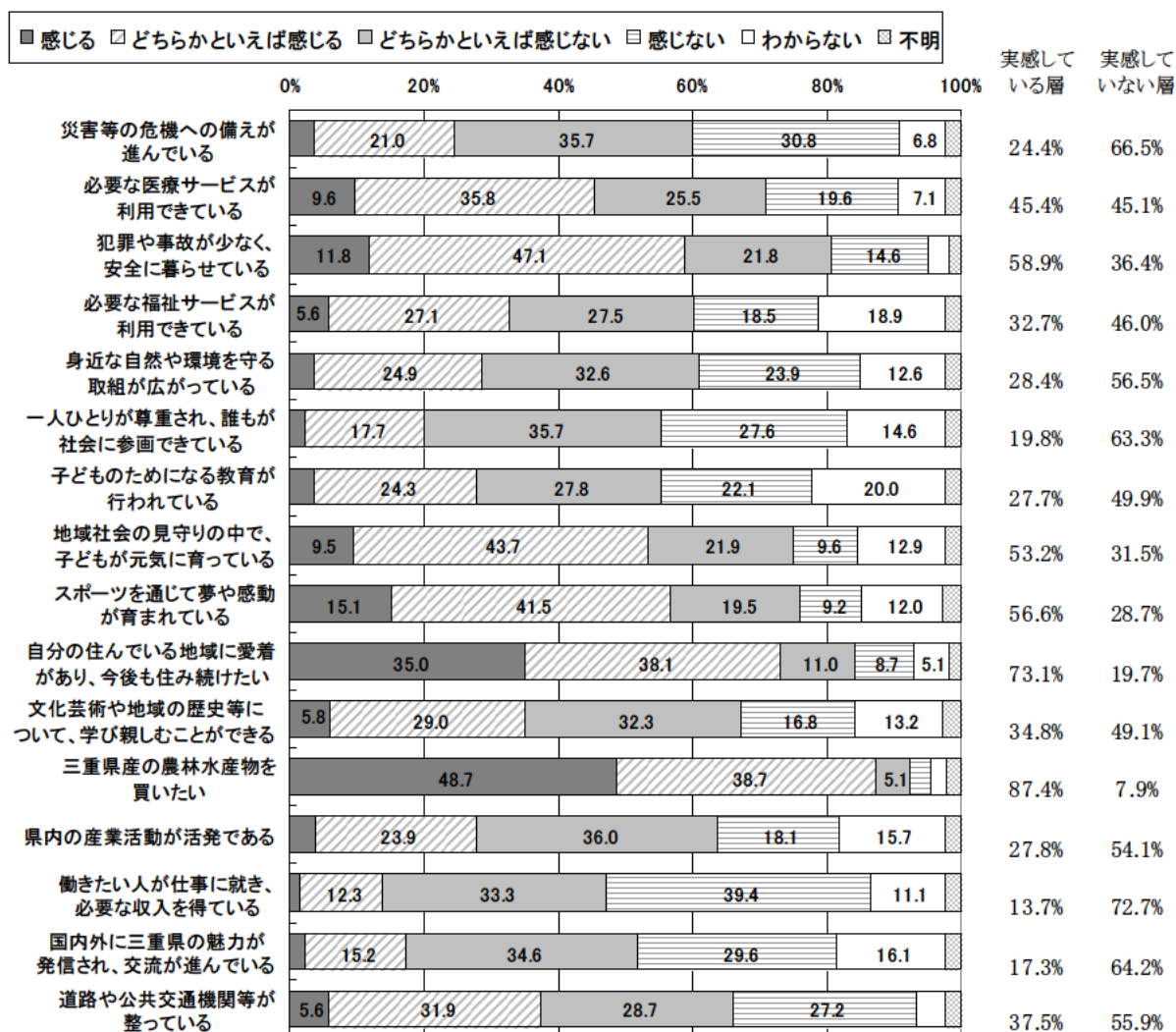
問2 次の(1)から(16)までの16の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

「みえ県民カビジョン」に掲げる政策分野ごとの16の「幸福実感指標」に基づいて地域や社会の状況について実感を聞いたところ、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合は、『三重県産の農林水産物を買いたい』が87.4%と最も高く、そのうち、「感じる」も48.7%と最も高くなっている。次いで『自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい』(73.1%)、『犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている』(58.9%)の順となっている。

一方、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合は、『働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている』が72.7%と最も高く、そのうち、「感じない」も39.4%と最も高くなっている。次いで『災害等の危機への備えが進んでいる』(66.5%)、『国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる』(64.2%)の順となっている。

※下の図表3-2-1に記載の「実感している層」の割合は、「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を合計したものであり、「実感していない層」の割合は、「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を合計したものである。

図表 3-2-1 地域や社会の状況について(項目別)



【地域別】

「実感している層」の割合をみると、すべての地域で『三重県産の農林水産物を買いたい』が最も高く、上位5項目は、順位に違いはあるものの、同じ項目となっている。また、東紀州地域では『犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている』が73.7%で2番目に高くなっている。

一方、「実感していない層」の割合はすべての地域で『働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている』が最も高くなっている。2番目に高い項目は、北勢地域、中南勢地域では『災害等の危機への備えが進んでいる』、伊賀地域と東紀州地域では『道路や公共交通機関等が整っている』、伊勢志摩地域では『国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる』となっている。

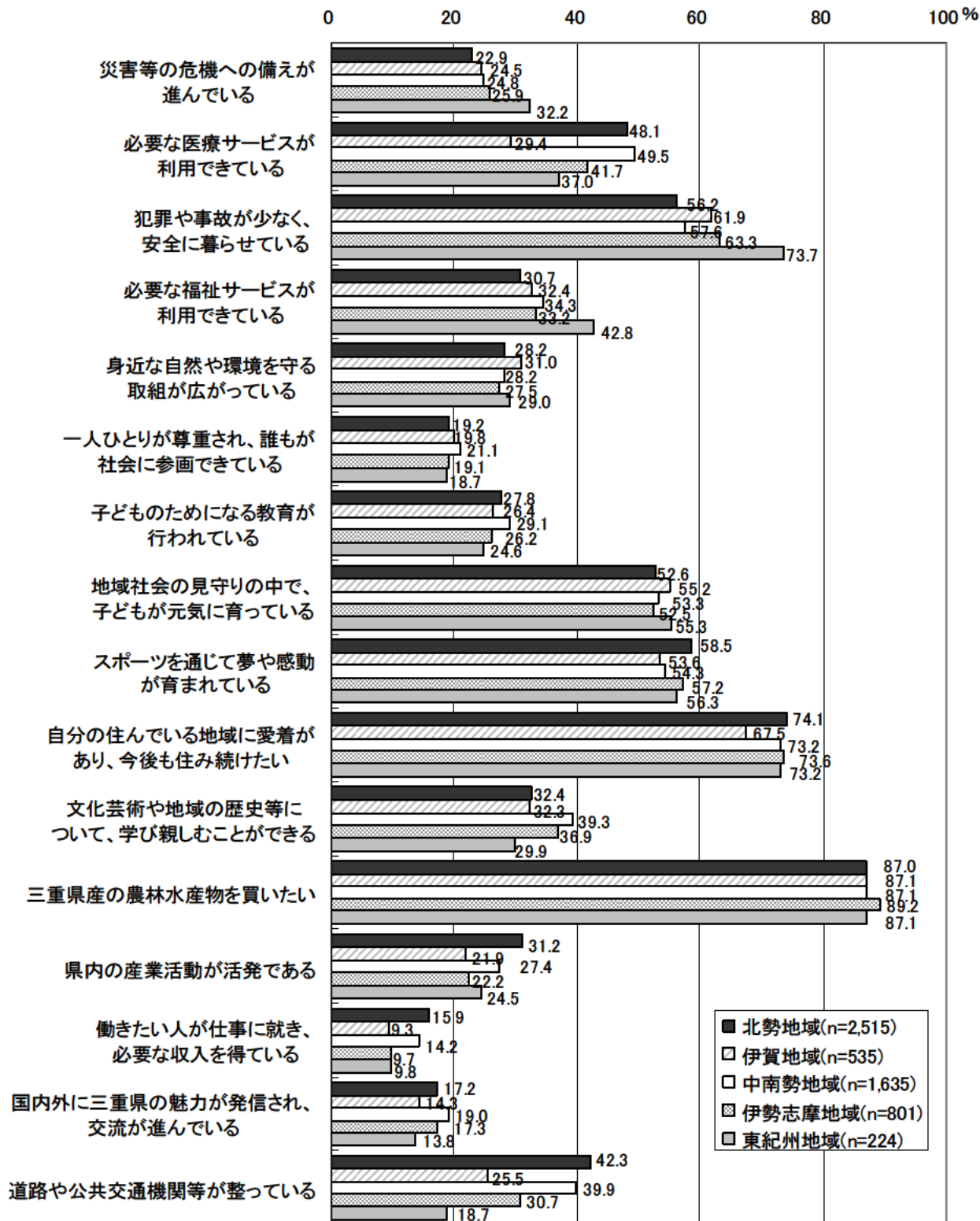
図表3-2-2 地域や社会の状況について「実感している層」の割合(地域別上位5項目)
(%)

地域	1位	2位	3位	4位	5位
北勢地域	三重県産の農林水産物を買いたい 87.0	自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい 74.1	スポーツを通じて夢や感動が育まれている 58.5	犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている 56.2	地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている 52.6
伊賀地域	三重県産の農林水産物を買いたい 87.1	自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい 67.5	犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている 61.9	地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている 55.2	スポーツを通じて夢や感動が育まれている 53.6
中南勢地域	三重県産の農林水産物を買いたい 87.1	自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい 73.2	犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている 57.6	スポーツを通じて夢や感動が育まれている 54.3	地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている 53.3
伊勢志摩地域	三重県産の農林水産物を買いたい 89.2	自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい 73.6	犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている 63.3	スポーツを通じて夢や感動が育まれている 57.2	地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている 52.5
東紀州地域	三重県産の農林水産物を買いたい 87.1	犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている 73.7	自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい 73.2	スポーツを通じて夢や感動が育まれている 56.3	地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている 55.3

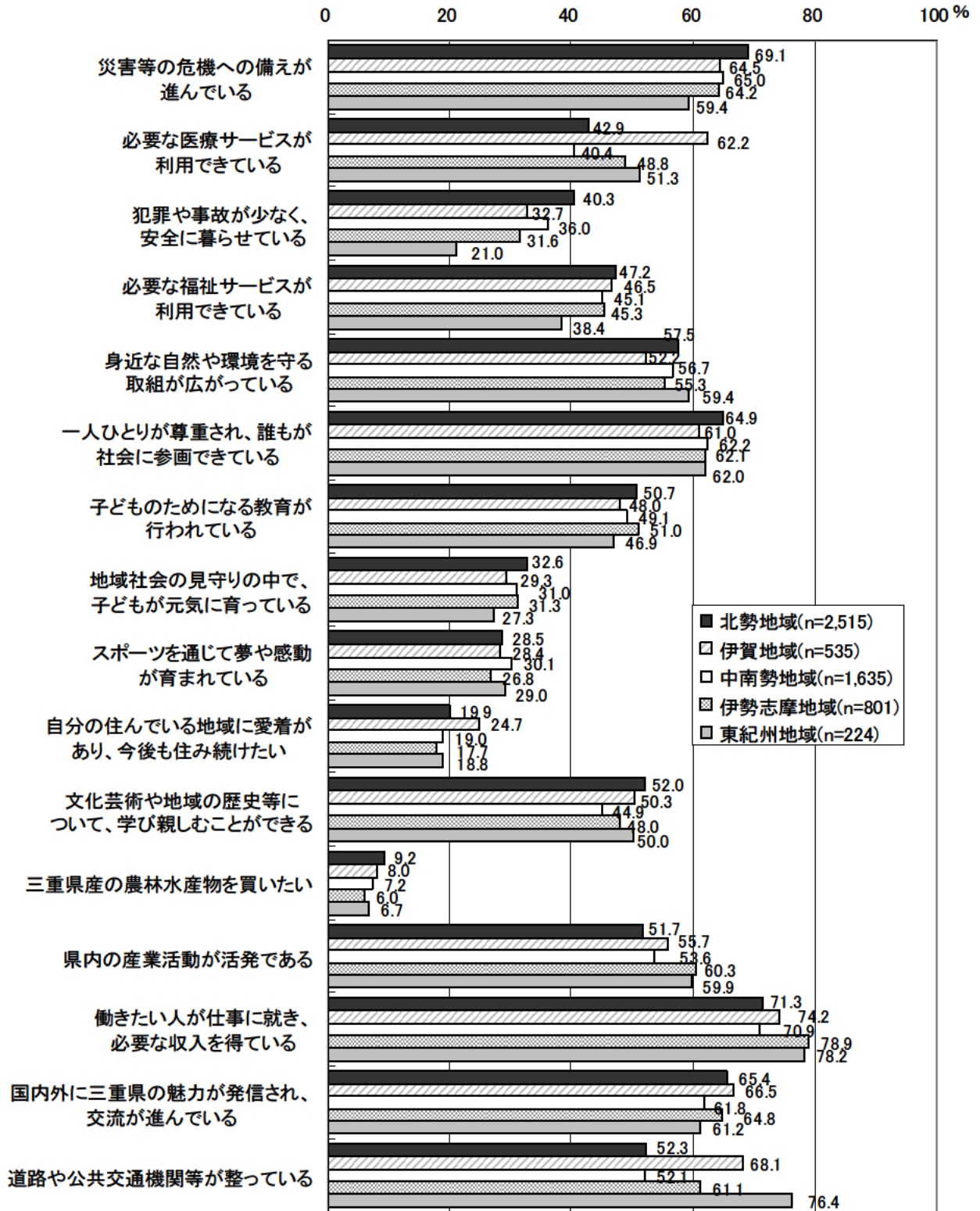
図表3-2-3 地域や社会の状況について「実感していない層」の割合(地域別上位5項目)
(%)

地域	1位	2位	3位	4位	5位
北勢地域	働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている 71.3	災害等の危機への備えが進んでいる 69.1	国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる 65.4	一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できている 64.9	身近な自然や環境を守る取組が広がっている 57.5
伊賀地域	働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている 74.2	道路や公共交通機関等が整っている 68.1	国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる 66.5	災害等の危機への備えが進んでいる 64.5	必要な医療サービスが利用できる 62.2
中南勢地域	働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている 70.9	災害等の危機への備えが進んでいる 65.0	一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できている 62.2	国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる 61.8	身近な自然や環境を守る取組が広がっている 56.7
伊勢志摩地域	働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている 78.9	国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる 64.8	災害等の危機への備えが進んでいる 64.2	一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できている 62.1	道路や公共交通機関等が整っている 61.1
東紀州地域	働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている 78.2	道路や公共交通機関等が整っている 76.4	一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できている 62.0	国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる 61.2	県内の産業活動が活発である 59.9

図表 3-2-4 地域や社会の状況について「実感している層」の割合(地域別)



図表 3-2-5 地域や社会の状況について「実感していない層」の割合（地域別）



問2 - (1) 災害等の危機への備えが進んでいると感じますか。

災害等の危機への備えが進んでいるかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が66.5%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(24.4%)より高くなっている。問2の16項目の中では、『働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている』に次いで「実感していない層」の割合が高くなっている。また、「感じない」が30.8%となっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。北勢地域は「実感していない層」の割合が69.1%と最も高く、東紀州地域(59.4%)より9.7ポイント高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は70.4%で女性(63.2%)より7.2ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、20歳代は「実感していない層」の割合が71.4%、そのうち「感じない」が39.3%と最も高くなっている。70歳以上は「実感していない層」の割合が57.7%と他の年代に比べ低くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、正規職員は「実感していない層」の割合が72.2%と最も高くなっている。農林水産業は「実感していない層」の割合が59.2%と他の職業に比べ低く、「実感している層」の割合が30.1%となっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が高くなっている。特に、未婚は「実感していない層」の割合が72.5%、そのうち「感じない」が38.0%と最も高くなっている。

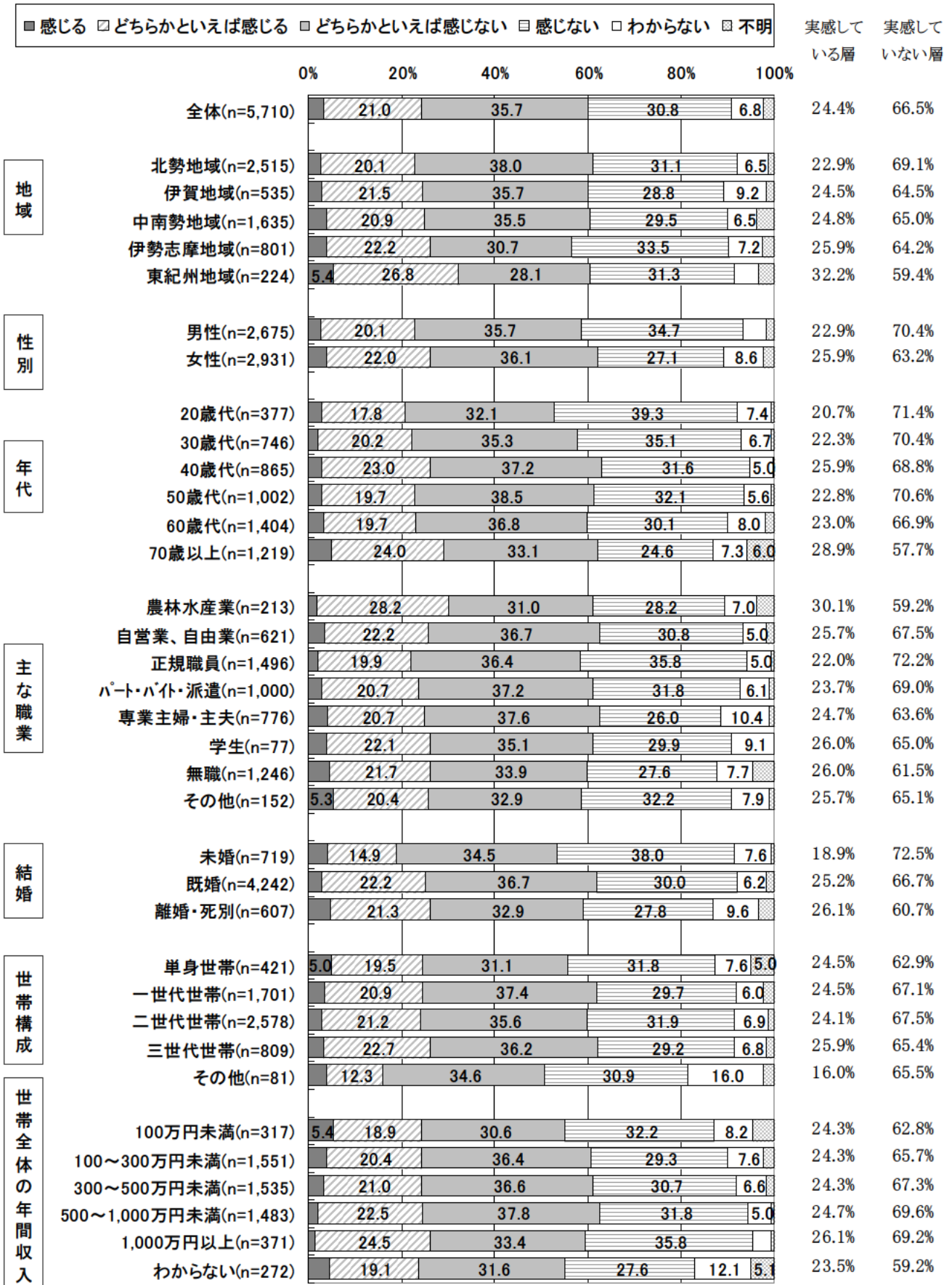
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

図表 3-2-6 災害等への危機への備えが進んでいる



問2 - (2) 必要な医療サービスが利用できていると感じますか。

必要な医療サービスが利用できているかどうかの実感については、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合が45.4%、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が45.1%とほぼ同率となっている。

【地域別】

北勢地域と中南勢地域は「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、伊賀地域、伊勢志摩地域及び東紀州地域は「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。特に、伊賀地域は「実感していない層」の割合が62.2%、そのうち「感じない」が32.3%と最も高くなっている。また、伊勢志摩地域、東紀州地域も「実感していない層」の割合がそれぞれ48.8%、51.3%と、北勢地域、中南勢地域に比べ高くなっている。

【性別】

男性は「実感している層」の割合(47.0%)が「実感していない層」の割合(44.8%)よりやや高く、女性は「実感していない層」の割合(45.9%)が「実感している層」の割合(44.0%)よりやや高くなっている。

【年代別】

20歳代と70歳以上は「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、30歳代から60歳代は「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。特に、70歳以上は「実感している層」の割合が57.8%、「感じる」も18.6%と最も高くなっている。一方、40歳代、50歳代は「実感していない層」の割合がそれぞれ52.0%、52.9%と他の年代に比べ高くなっている。

【主な職業別】

自営業・自由業、正規職員、パート・アルバイト・派遣社員は「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、それ以外の職業は「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。特に、パート・アルバイト・派遣社員は「実感していない層」の割合が52.4%と最も高くなっている。

【結婚別】

既婚と離婚・死別は「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、未婚は「実感している層」の割合より「実感していない層」の割合が高くなっている。

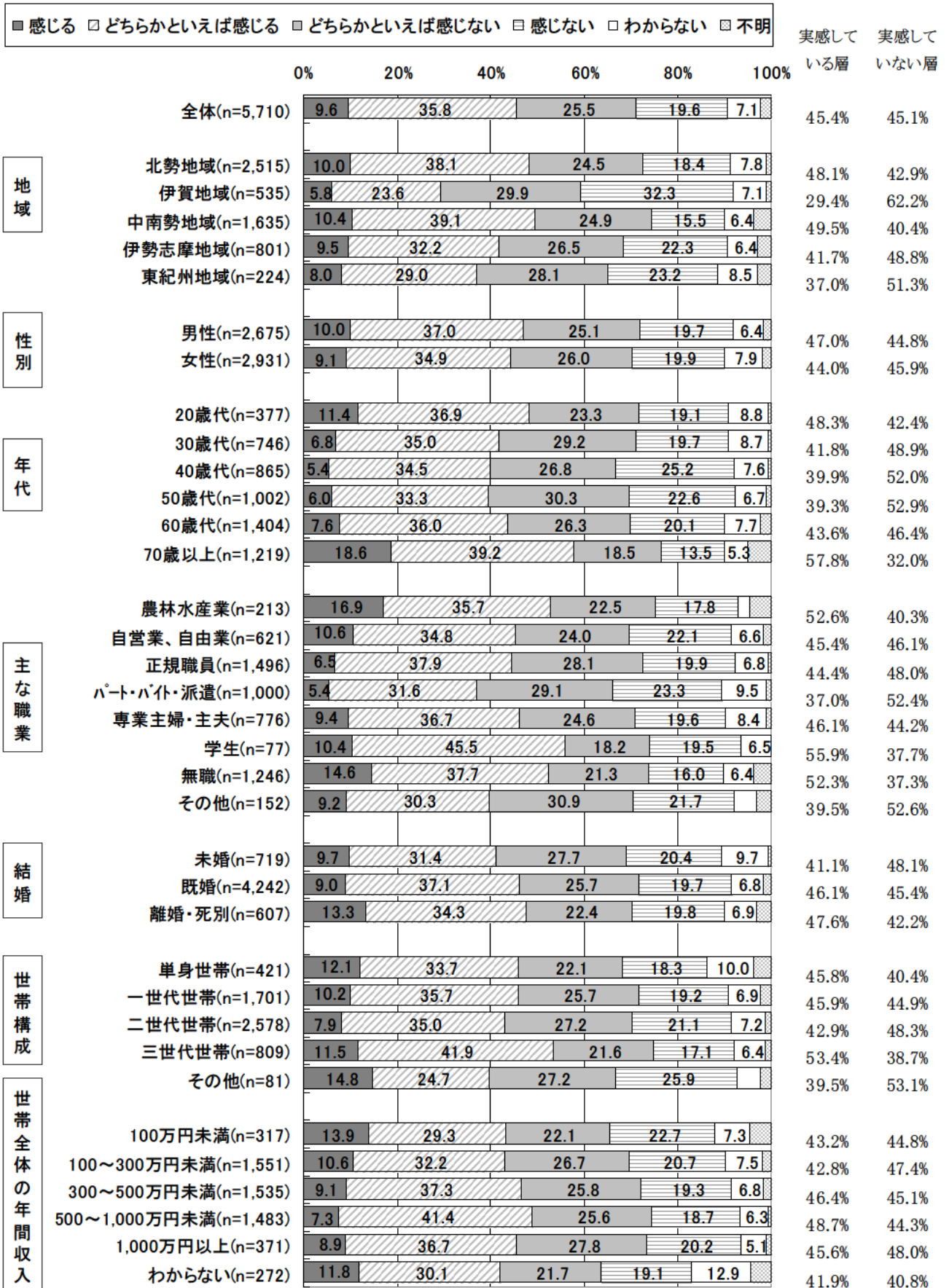
【世帯構成別】

二世帯世帯では「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、それ以外の世帯では「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。特に、三世帯世帯は「実感している層」の割合が53.4%と最も高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

300万円以上1,000万円未満の層は「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、それ以外の年間収入額の層は「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

図表 3-2-7 必要な医療サービスが利用できている



問2 - (3) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせていると感じますか。

犯罪や事故が少なく、安全に暮らせているかどうかの実感については、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合が58.9%で、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合(36.4%)より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。特に、東紀州地域は「実感している層」の割合が73.7%で、そのうち「感じる」が24.1%と最も高くなっている。また、伊賀地域、伊勢志摩地域でも「実感している層」の割合がそれぞれ61.9%、63.3%と高くなっている。一方、北勢地域は「実感していない層」の割合が40.3%、そのうち「感じない」が16.4%と最も高くなっている。

【性別】

男女とも「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。農林水産業は「実感している層」の割合が65.7%、そのうち「感じる」が19.7%と最も高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。

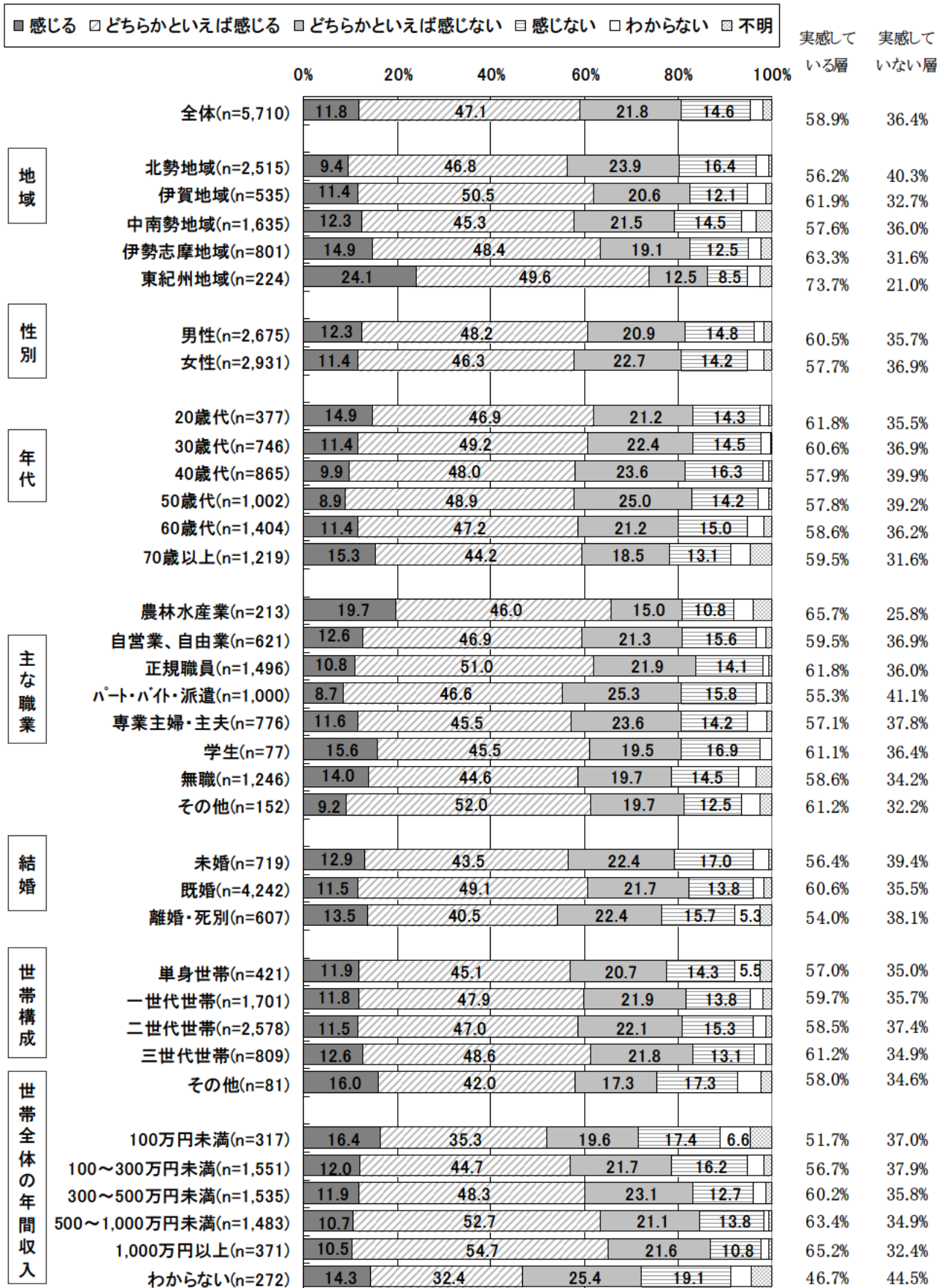
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「どちらかといえば感じる」の割合が高くなっている。

図表 3-2-8 犯罪や事故が少なく、安全に暮らしている



問2 - (4) 必要な福祉サービスが利用できていると感じますか。

必要な福祉サービスが利用できているかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が46.0%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(32.7%)より高くなっている。なお、「わからない」は18.9%となっている。

【地域別】

東紀州地域を除くすべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。東紀州地域は「実感している層」の割合が42.8%と「実感していない層」の割合(38.4%)より高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は48.8%、女性は43.7%となっている。

【年代別】

20歳代から60歳代は「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、40歳代、50歳代がそれぞれ52.6%、52.0%と高くなっている。一方、70歳以上は「実感している層」の割合が43.4%で「実感していない層」の割合(38.5%)より高くなっている。また、若い世代ほど「わからない」が高く、20歳代は34.2%となっている。

【主な職業別】

農林水産業を除くすべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、正規職員、パート・アルバイト・派遣社員は「実感していない層」の割合がそれぞれ50.7%、49.1%と高くなっている。農林水産業は「実感している層」の割合が49.7%と「実感していない層」の割合(36.6%)より高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。未婚は「わからない」が25.0%とやや高くなっている。

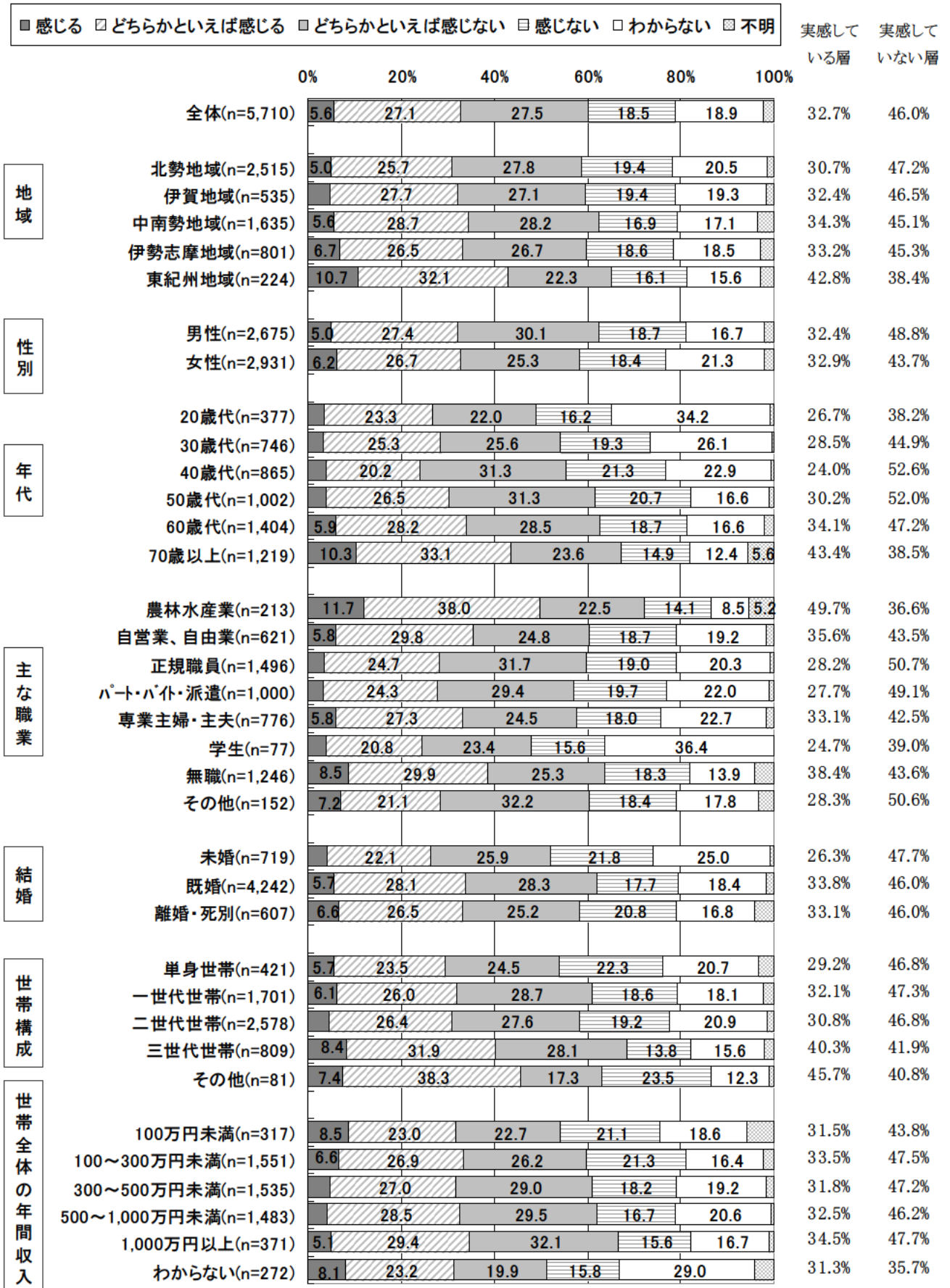
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。三世帯世帯は「実感している層」の割合が40.3%とやや高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

図表 3-2-9 必要な福祉サービスが利用できている



問2 - (5) 身近な自然や環境を守る取組が広がっていると感じますか。

身近な自然や環境を守る取組が広がっているかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が56.5%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(28.4%)より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。東紀州地域は「感じない」が30.4%と最も高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は61.1%で女性(52.7%)より8.4ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。50歳代は「実感していない層」の割合が59.7%、30歳代、60歳代はいずれも59.0%となっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。正規職員は「実感していない層」の割合が60.3%と最も高くなっている。農林水産業は「実感している層」の割合が34.3%とやや高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

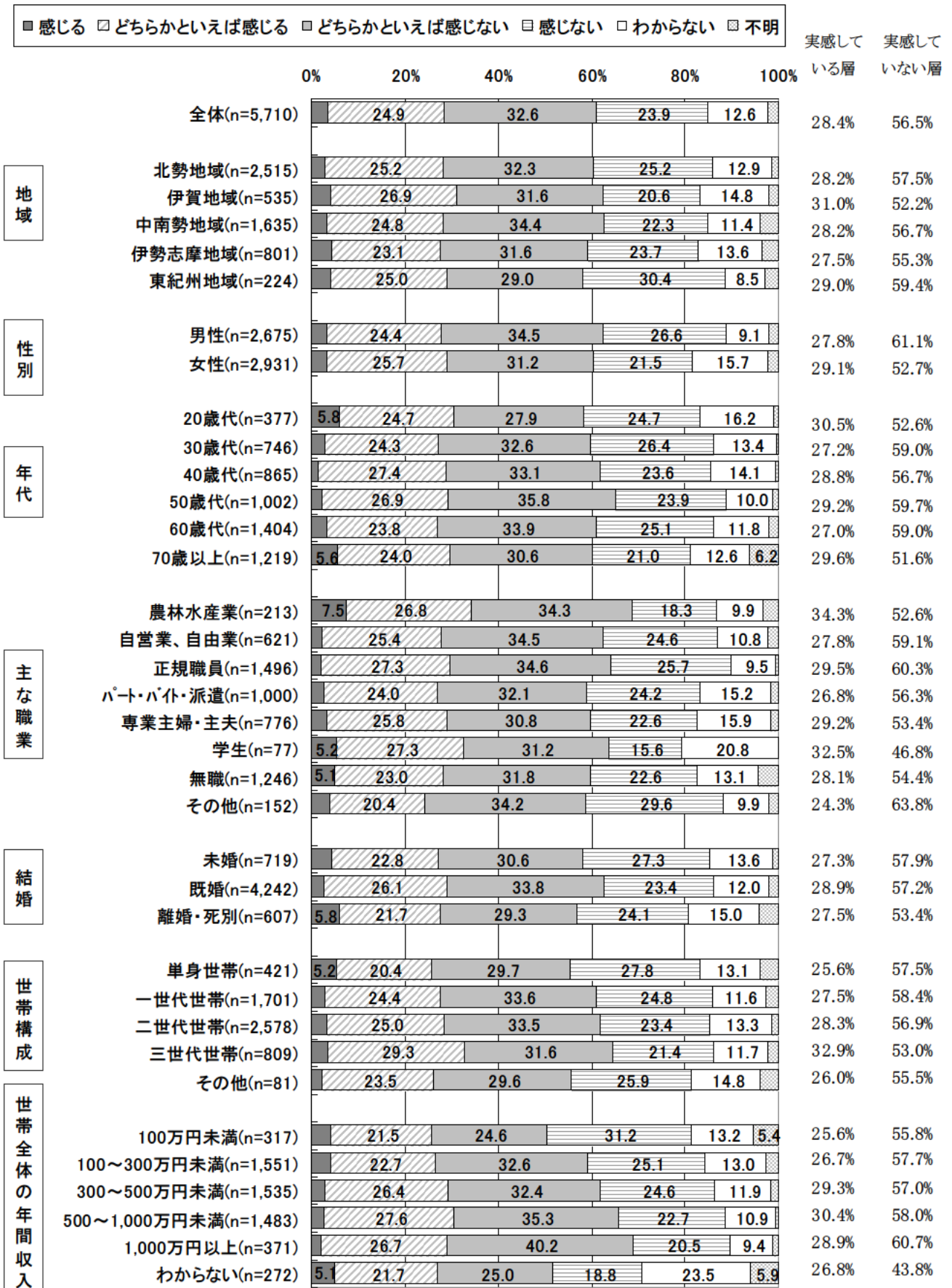
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「実感していない層」の割合が高くなっているが、「感じない」については年間収入額が少ないほど高くなっている。

図表 3-2-10 身近な自然や環境を守る取組が広がっている



問2 - (6) 一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できていると感じますか。

一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できているかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が63.3%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(19.8%)より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は66.0%、女性は60.9%となっている。

【年代別】

すべての年代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、70歳以上を除き、「実感していない層」の割合が6割以上となっている。70歳以上は「実感していない層」の割合が50.0%で、「実感している層」の割合が27.7%とやや高くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。特に、正規職員、パート・アルバイト・派遣社員は「実感していない層」の割合がそれぞれ69.3%、68.5%と高くなっている。一方、農林水産業は「実感していない層」の割合が53.5%で、「実感している層」の割合が29.6%とやや高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に未婚が67.9%と最も高くなっている。

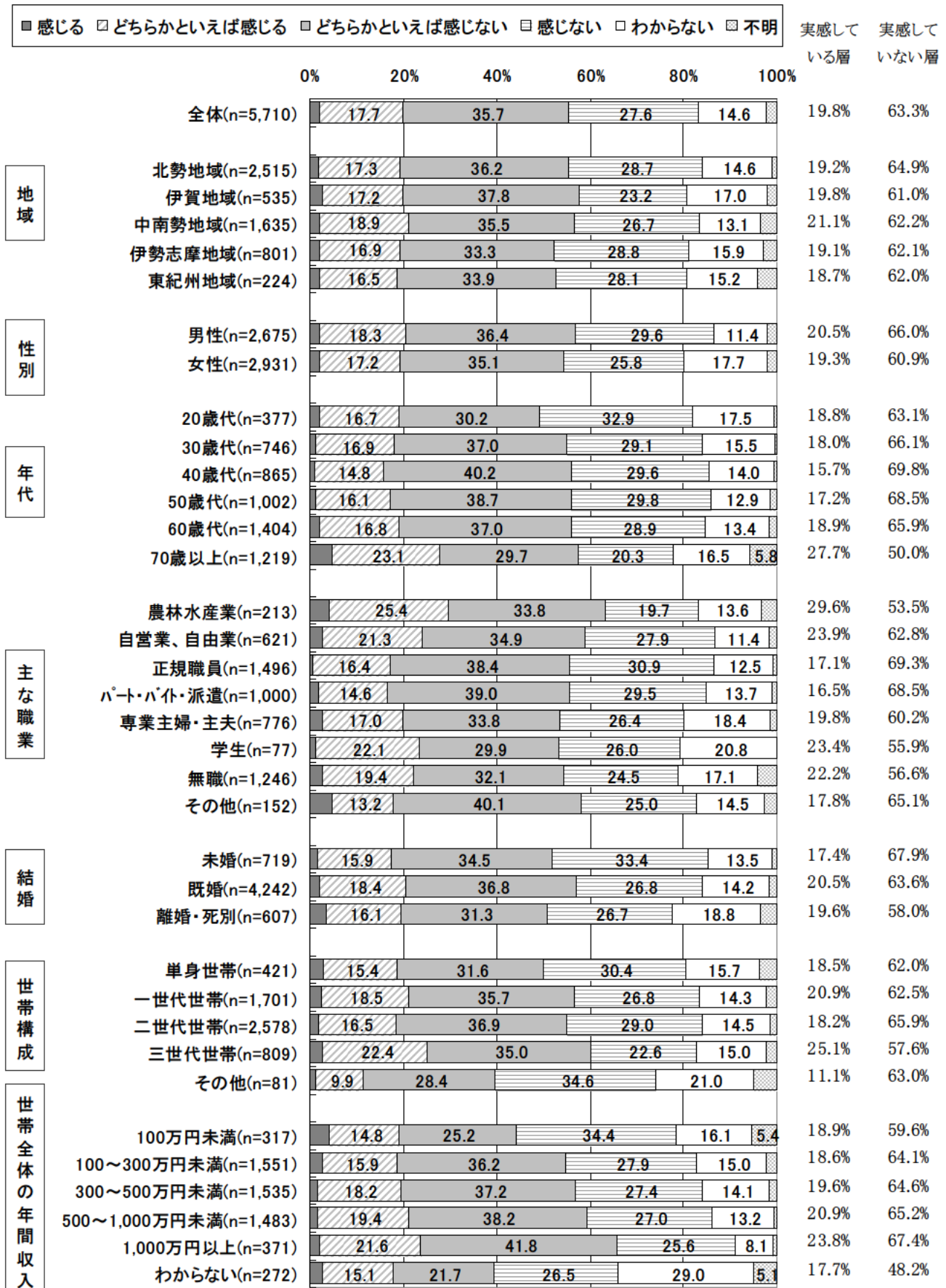
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。三世帯世帯は「実感していない層」の割合が57.6%で、「実感している層」の割合が25.1%とやや高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。「実感していない層」の割合は年間収入額が多くなるほど高くなっているが、「感じない」については年間収入額が少なくなるほど高くなっている。

図表 3-2-11 一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できている



問2 - (7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。

子どものためになる教育が行われているかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が49.9%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(27.7%)より高くなっている。なお、「わからない」が20.0%となっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は54.5%で女性(46.1%)より8.4ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、50歳代は59.9%と最も高くなっている。一方、70歳以上は「実感していない層」の割合が38.0%と低くなっている。また、20歳代、60歳代以上は「わからない」が2割以上となっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっているが、農林水産業では「実感している層」の割合(39.9%)と「実感していない層」の割合(40.4%)がほぼ同じ割合となっている。正規職員は「実感していない層」の割合が58.2%と最も高く、「実感している層」の割合は24.2%となっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっているが、既婚は「実感している層」の割合が29.4%とやや高くなっている。

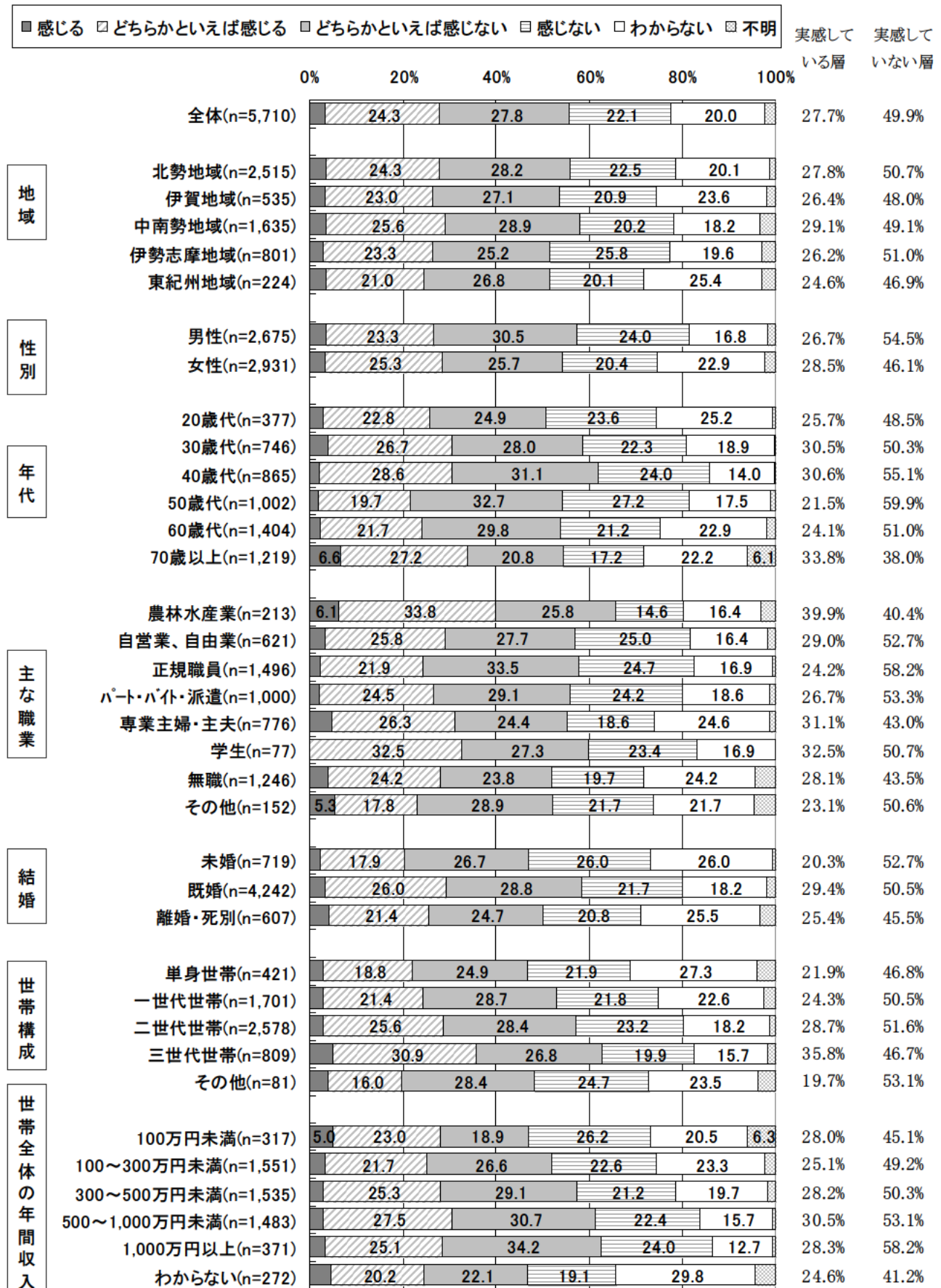
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。世帯を構成する世代数が多いほど、「どちらかといえば感じる」が高く、世帯を構成する世代数が少ないほど「わからない」が高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「実感していない層」の割合が高く、1,000万円以上の層は58.2%となっている。一方、年間収入額が少なくなるほど「わからない」が高くなっている。

図表 3-2-12 子どものためになる教育が行われている



問2 - (8) 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。

地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っているかどうかの実感については、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合が53.2%で、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合(31.5%)より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。東紀州地域は「感じる」が14.7%とやや高くなっている。

【性別】

男女とも「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。男性の「実感していない層」の割合は36.3%で女性(27.3%)より9.0ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっているが、50歳代は「実感している層」の割合(44.4%)と「実感していない層」の割合(42.0%)がほぼ同率となっている。70歳以上は「実感している層」の割合が60.3%と最も高くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。農林水産業は「実感している層」の割合が69.0%で、そのうち「感じる」も23.0%と最も高くなっている。正規職員は「実感している層」の割合が47.4%と最も低く、「実感していない層」の割合が39.6%と最も高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、特に、既婚は「実感している層」の割合が55.6%と高くなっている。未婚は「わからない」が23.4%となっている。

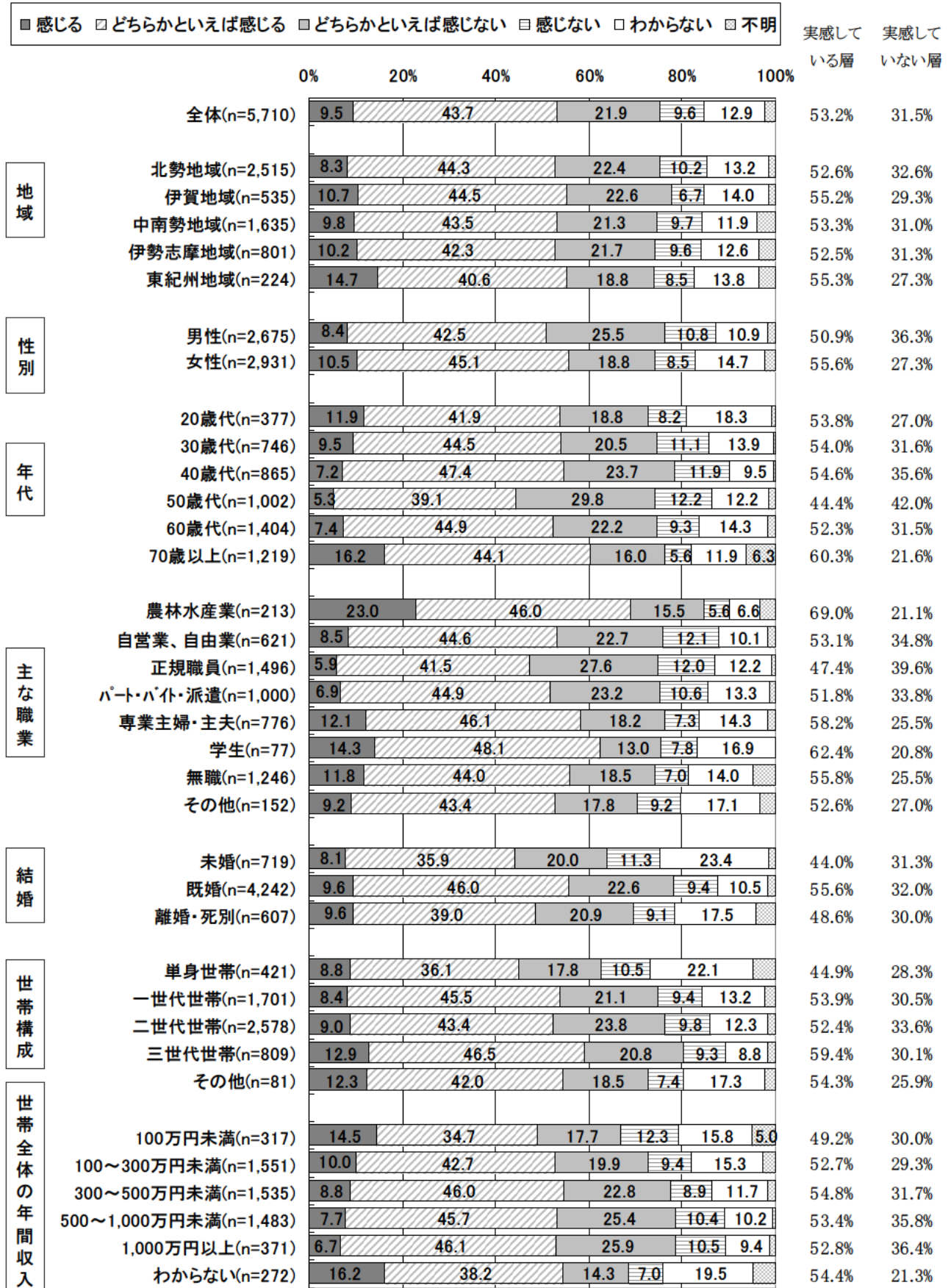
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、特に、三世帯世帯は59.4%と最も高くなっている。単身世帯は「実感している層」の割合が44.9%と低く、「わからない」が22.1%となっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「感じる」の割合が低くなっている。

図表 3-2-13 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている



問2 - (9) スポーツを通じて夢や感動が育まれていると感じますか。

スポーツを通じて夢や感動が育まれているかどうかの実感については、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合が 56.6%で、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合（28.7%）より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。

【性別】

男女とも「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。男性の「実感していない層」の割合は 33.5%で、女性（24.3%）より 9.2 ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。20 歳代は「実感している層」の割合が 67.1%で、そのうち「感じる」が 31.0%と最も高くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。無職は「実感している層」の割合が 49.6%と最も低くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。未婚は「実感している層」の割合が 58.2%で、そのうち「感じる」が 20.4%と最も高くなっている。離婚・死別は「実感している層」の割合がやや低く、「わからない」がやや高くなっている。

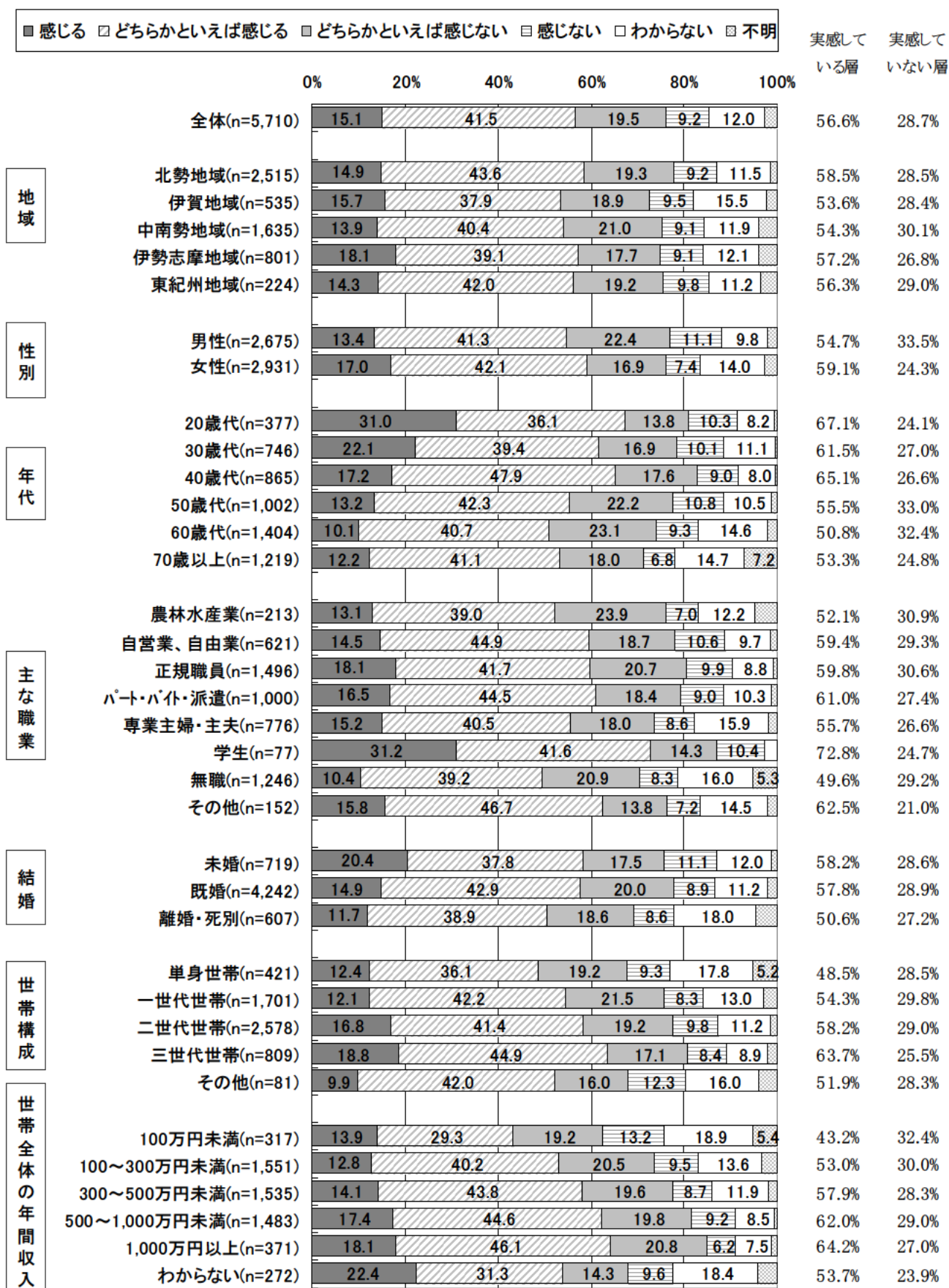
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。世帯を構成する世代数が多いほど「実感している層」の割合が高く、単身世帯の 48.5%に対し、三世帯世帯は 63.7%となっている。また、世帯を構成する世代数が少ないほど「わからない」が高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「実感している層」の割合が高く、100 万円未満の 43.2%に対し、1,000 万円以上は 64.2%となっている。また、年間収入額が少なくなるほど「わからない」が高くなっている。

図表 3-2-14 スポーツを通じて夢や感動が育まれている



問2 - (10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。

自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいかどうかの実感については、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合が73.1%で、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合(19.7%)よりも高くなっている。問2の16項目の中では、『三重県産の農林水産物を買いたい』に次いで「実感している層」の割合が高く、「感じる」も35.0%と高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっているが、伊賀地域では67.5%とやや低くなっている。「感じる」は東紀州地域が39.7%、伊勢志摩地域が38.0%、中南勢地域が37.1%となっているが、伊賀地域は25.8%となっている。

【性別】

男女とも「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、男性は76.0%、女性は70.8%となっている。

【年代別】

すべての年代で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。特に、70歳以上は「実感している層」の割合が78.5%で、そのうち、「感じる」も47.1%と年代別の中で最も高くなっている。また、20歳代も「感じる」が40.3%と70歳以上に次いで高くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。特に、農林水産業は「実感している層」の割合が85.5%で、そのうち、「感じる」も54.0%と最も高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。

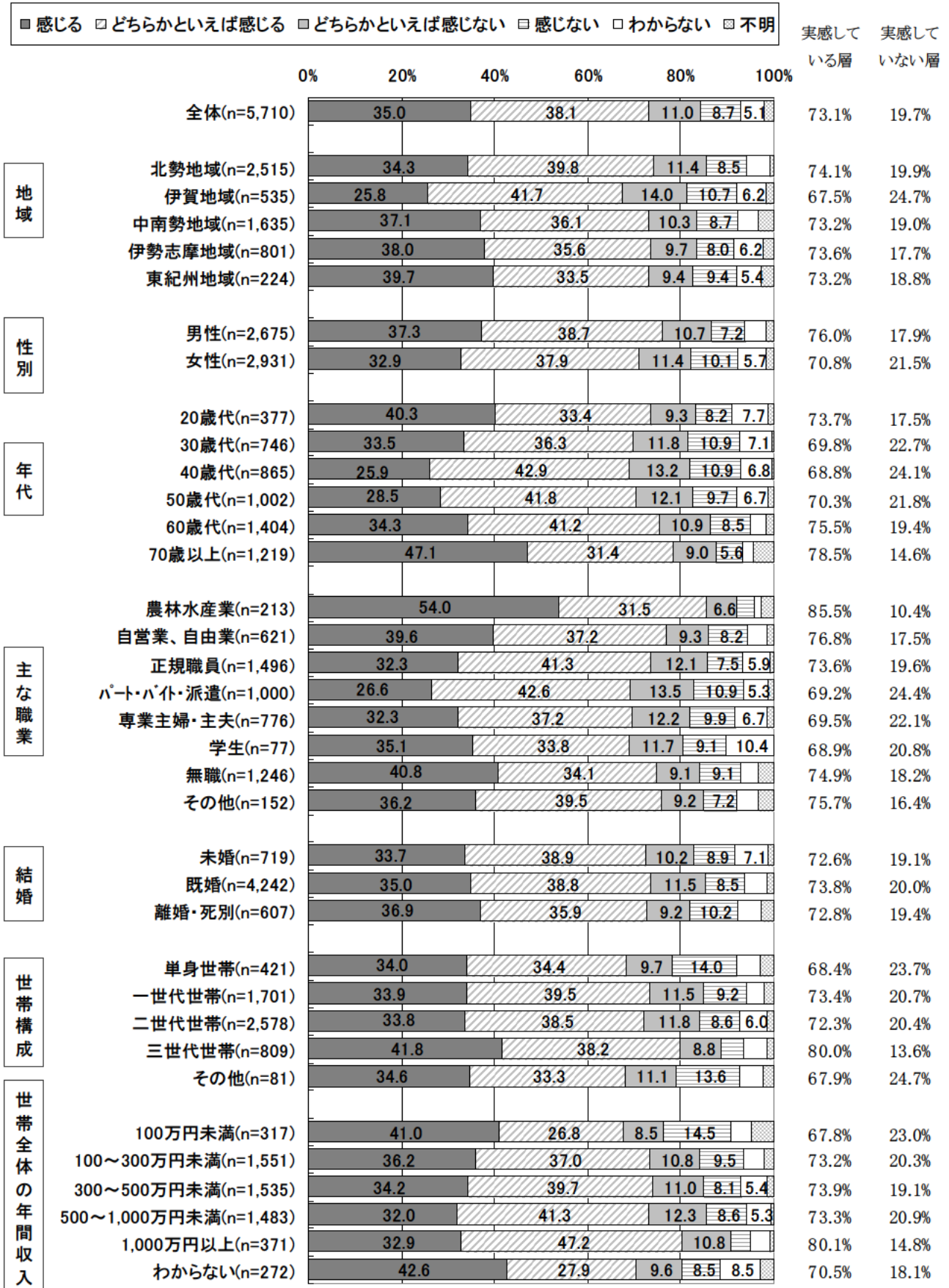
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、特に、三世帯世帯は「実感している層」の割合が80.0%で、そのうち、「感じる」が41.8%と高くなっている。単身世帯は「実感している層」の割合が68.4%、「実感していない層」の割合が23.7%となっており、「感じない」も14.0%と高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、特に、1,000万円以上は「実感している層」の割合が80.1%と最も高くなっている。100万円未満は、「実感している層」の割合が67.8%と最も低いものの、「感じる」については41.0%と最も高くなっている。

図表 3-2-15 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい



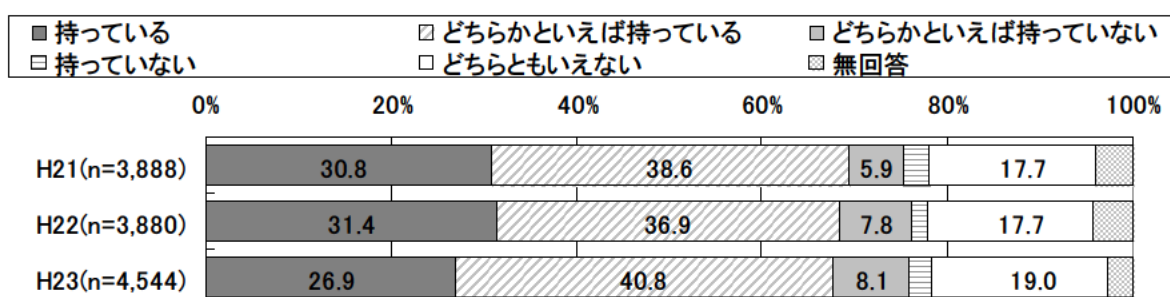
参考：一万人アンケート

平成 23 年度まで実施してきた一万人アンケートにおいては、「地域への愛着」や「定住意向」について質問している。

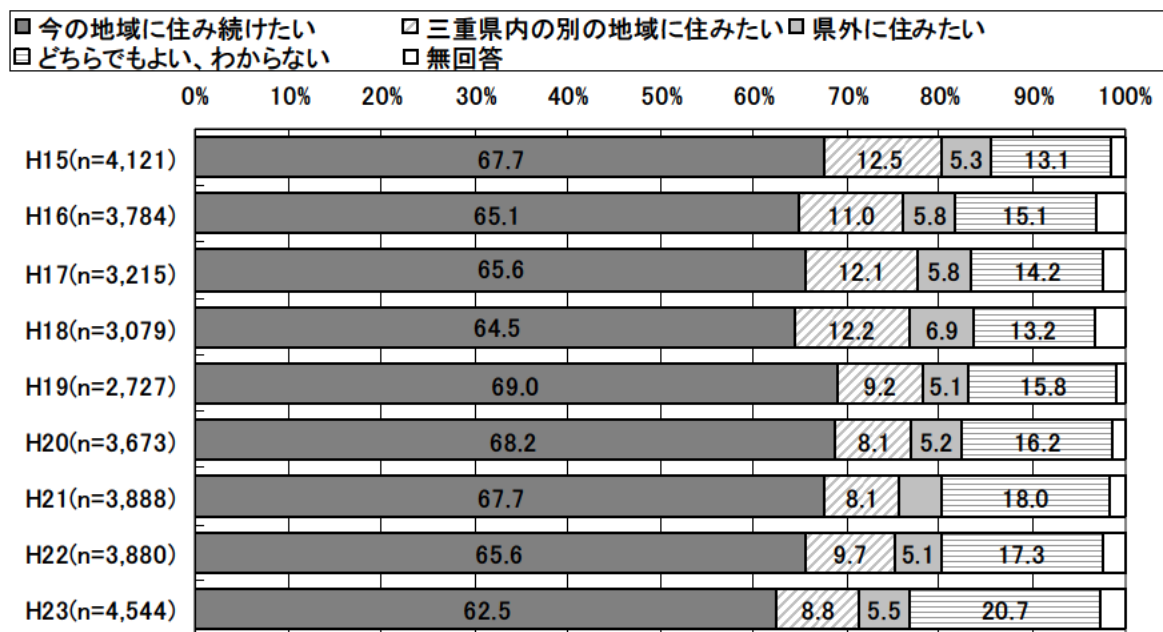
「地域への愛着」については、平成 23 年度は「持っている」と「どちらかといえば持っている」を合計した肯定的回答が 67.7%で、そのうち、「持っている」が 26.9%となっている。

また、「定住意向」については、「今の地域に住み続けたい」が 62.5%、「三重県内の別の地域に住みたい」が 8.8%となっている。

◆あなたは、現在お住まいの地域に愛着をお持ちですか。



◆あなたは今後も現在の地域に住みたいと思いますか。



問 2 - (1 0) の「自分の地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか」とは質問の形式が異なり、単純な比較は出来ないため、あくまで参考値である。

問2 - (11) 文化芸術や地域の歴史等について、学び親しむことができると感じますか。

文化芸術や地域の歴史等について、学び親しむことができるかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が49.1%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(34.8%)より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。中南勢地域では「実感している層」の割合が39.3%で、東紀州地域(29.9%)より9.4ポイント高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は「実感していない層」の割合が51.1%、女性は47.6%となっている。

【年代別】

20歳代から60歳代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっているが、70歳以上は「実感している層」の割合が40.9%で、「実感していない層」の割合(37.6%)より高くなっている。

【主な職業別】

農林水産業を除くすべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。農林水産業は「実感している層」の割合が46.0%で、「実感していない層」の割合(39.9%)より高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、二世帯世帯は「実感していない層」の割合が51.8%と最も高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。概ね年間収入額が多くなるほど「実感していない層」の割合が高く、100万円未満の41.0%に対し、500万円以上の層では53%を超えている。また、年間収入額が少なくなるほど「わからない」が高く、1,000万円以上の7.5%に対し、100万円未満では18.9%となっている。

図表 3-2-16 文化芸術や地域の歴史等について、学び親しむことができる

		<input type="checkbox"/> 感じる <input type="checkbox"/> どちらかといえば感じる <input type="checkbox"/> どちらかといえば感じない <input type="checkbox"/> 感じない <input type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/> 不明						実感して いる層	実感して いない層
		0%	20%	40%	60%	80%	100%		
	全体(n=5,710)	5.8	29.0	32.3	16.8	13.2		34.8%	49.1%
地域	北勢地域(n=2,515)	5.2	27.2	34.2	17.8	14.2		32.4%	52.0%
	伊賀地域(n=535)		28.0	34.6	15.7	15.1		32.3%	50.3%
	中南勢地域(n=1,635)	7.4	31.9	29.9	15.0	11.4		39.3%	44.9%
	伊勢志摩地域(n=801)	6.2	30.7	31.1	16.9	11.5		36.9%	48.0%
	東紀州地域(n=224)		25.4	29.0	21.0	17.4		29.9%	50.0%
性別	男性(n=2,675)	5.9	29.5	33.8	17.3	11.1		35.4%	51.1%
	女性(n=2,931)	5.7	28.8	31.2	16.4	15.3		34.5%	47.6%
年代	20歳代(n=377)	7.7	28.9	27.6	21.0	14.1		36.6%	48.6%
	30歳代(n=746)		26.9	35.5	19.7	13.1		31.2%	55.2%
	40歳代(n=865)		28.3	34.7	20.5	12.7		31.4%	55.2%
	50歳代(n=1,002)		27.2	35.8	19.6	11.8		31.6%	55.4%
	60歳代(n=1,404)	5.4	30.4	33.0	15.4	13.7		35.8%	48.4%
	70歳以上(n=1,219)	9.6	31.3	26.9	10.7	14.3	7.3	40.9%	37.6%
主な職業	農林水産業(n=213)	8.9	37.1	29.1	10.8	8.9	5.2	46.0%	39.9%
	自営業、自由業(n=621)	7.1	32.7	30.8	15.9	11.6		39.8%	46.7%
	正規職員(n=1,496)		28.3	35.5	19.9	11.3		32.4%	55.4%
	パート・バイト・派遣(n=1,000)	5.0	27.0	35.3	17.8	13.5		32.0%	53.1%
	専業主婦・主夫(n=776)	6.6	26.8	32.6	16.6	15.6		33.4%	49.2%
	学生(n=77)		28.6	33.8	20.8	13.0		32.5%	54.6%
	無職(n=1,246)	7.0	30.3	27.9	14.0	15.4	5.4	37.3%	41.9%
	その他(n=152)		30.3	32.9	16.4	13.2		34.2%	49.3%
結婚	未婚(n=719)	6.3	31.0	30.3	18.1	13.2		37.3%	48.4%
	既婚(n=4,242)	5.5	29.0	33.4	16.9	13.0		34.5%	50.3%
	離婚・死別(n=607)	6.8	29.2	28.8	15.2	15.7		36.0%	44.0%
世帯構成	単身世帯(n=421)	6.4	33.7	23.8	17.6	13.5	5.0	40.1%	41.4%
	一世代世帯(n=1,701)	5.7	28.8	32.9	16.8	12.8		34.5%	49.7%
	二世帯世帯(n=2,578)	5.2	27.7	34.0	17.8	13.5		32.9%	51.8%
	三世帯世帯(n=809)	7.8	32.8	32.0	12.5	13.0		40.6%	44.5%
	その他(n=81)		27.2	28.4	23.5	14.8		29.7%	51.9%
世帯全体の年間収入	100万円未満(n=317)	7.6	27.4	23.0	18.0	18.9	5.0	35.0%	41.0%
	100～300万円未満(n=1,551)	5.8	28.1	31.3	17.5	14.2		33.9%	48.8%
	300～500万円未満(n=1,535)	5.3	30.1	33.1	16.5	13.3		35.4%	49.6%
	500～1,000万円未満(n=1,483)	5.0	29.3	36.5	17.9	10.3		34.3%	54.4%
	1,000万円以上(n=371)	5.7	32.6	37.2	15.9	7.5		38.3%	53.1%
	わからない(n=272)	8.5	28.3	22.4	12.5	22.4	5.9	36.8%	34.9%

問2 - (12) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。

三重県産の農林水産物を買いたいかどうかの実感については、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合が87.4%で、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合(7.9%)よりも高くなっている。問2の16項目の中では「実感している層」の割合が最も高く、そのうち「感じる」も48.7%となっている。

【地域別】

すべての地域で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、87.0%以上となっている。伊勢志摩地域、東紀州地域は「感じる」がそれぞれ57.1%、55.8%と高くなっている。

【性別】

男女とも「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、特に、女性は「感じる」が54.0%と男性(43.1%)より10.9ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、84%以上となっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高く、特に、農林水産業が92.5%と最も高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。

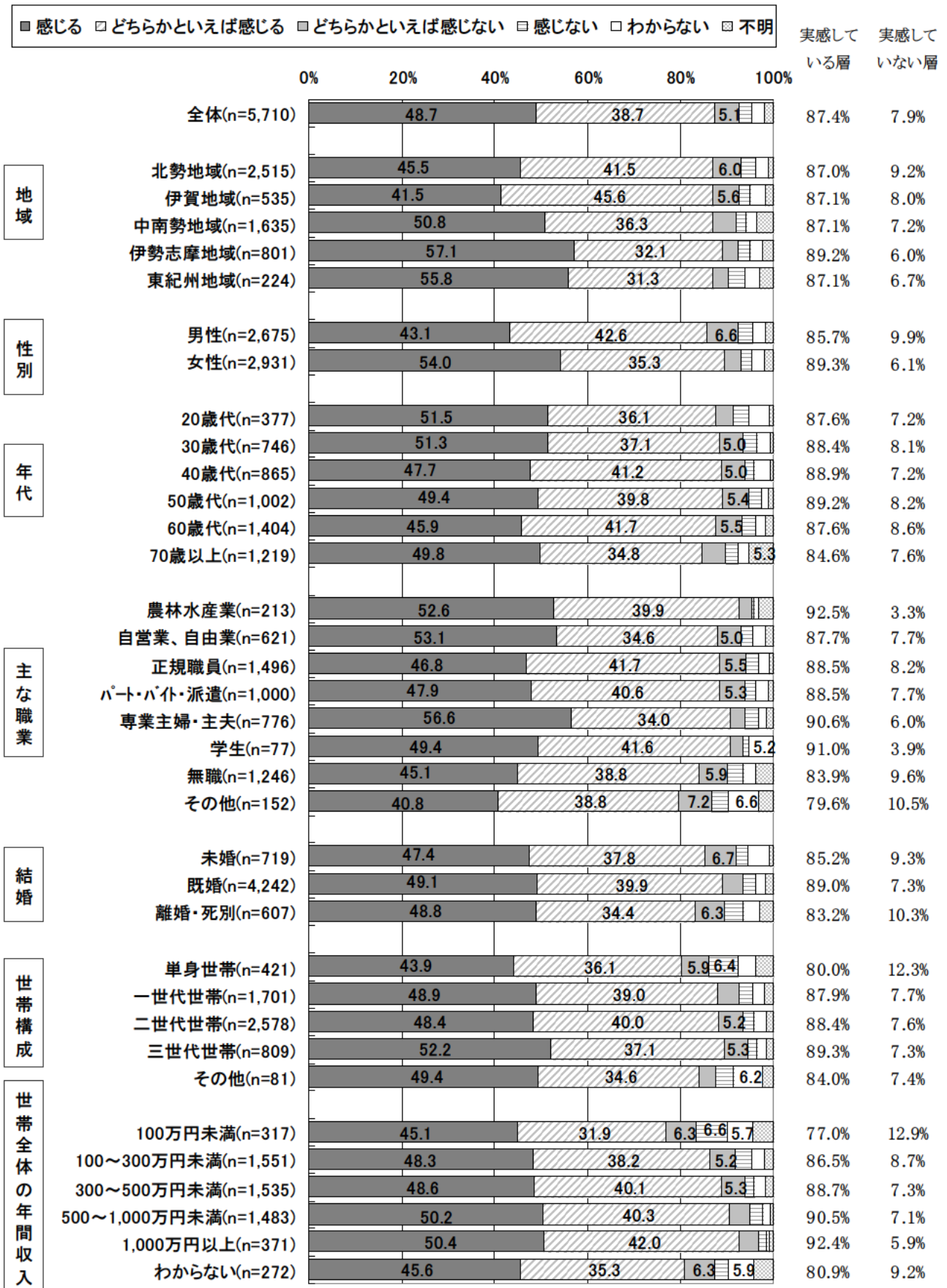
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。単身世帯では「実感していない層」の割合が12.3%と他の世帯構成よりやや高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感している層」の割合が「実感していない層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「実感している層」の割合が高く、100万円未満の77.0%に対し、1,000万円以上は92.4%となっている。一方、「実感していない層」の割合は年間収入額が少なくなるほど高く、1,000万円以上の5.9%に対し、100万円未満は12.9%となっている。

図表 3-2-17 三重県産の農林水産物を買いたい



問2 - (13) 県内の産業活動が活発であると感じますか。

県内の産業活動が活発であるかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が54.1%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(27.8%)より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。特に、伊勢志摩地域、東紀州地域は「実感していない層」の割合がそれぞれ60.3%、59.9%で、そのうち、「感じない」がそれぞれ24.8%、29.5%とやや高くなっている。北勢地域では「実感している層」の割合が31.2%と最も高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は62.2%で、女性(47.2%)より15.0ポイント高くなっている。「わからない」は、女性が20.3%で男性(10.5%)より9.8ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に30歳代から60歳代で、「実感していない層」の割合が高くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。特に、自営業・自由業、正規職員の「実感していない層」の割合がそれぞれ60.7%、61.8%と他の職業に比べ高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

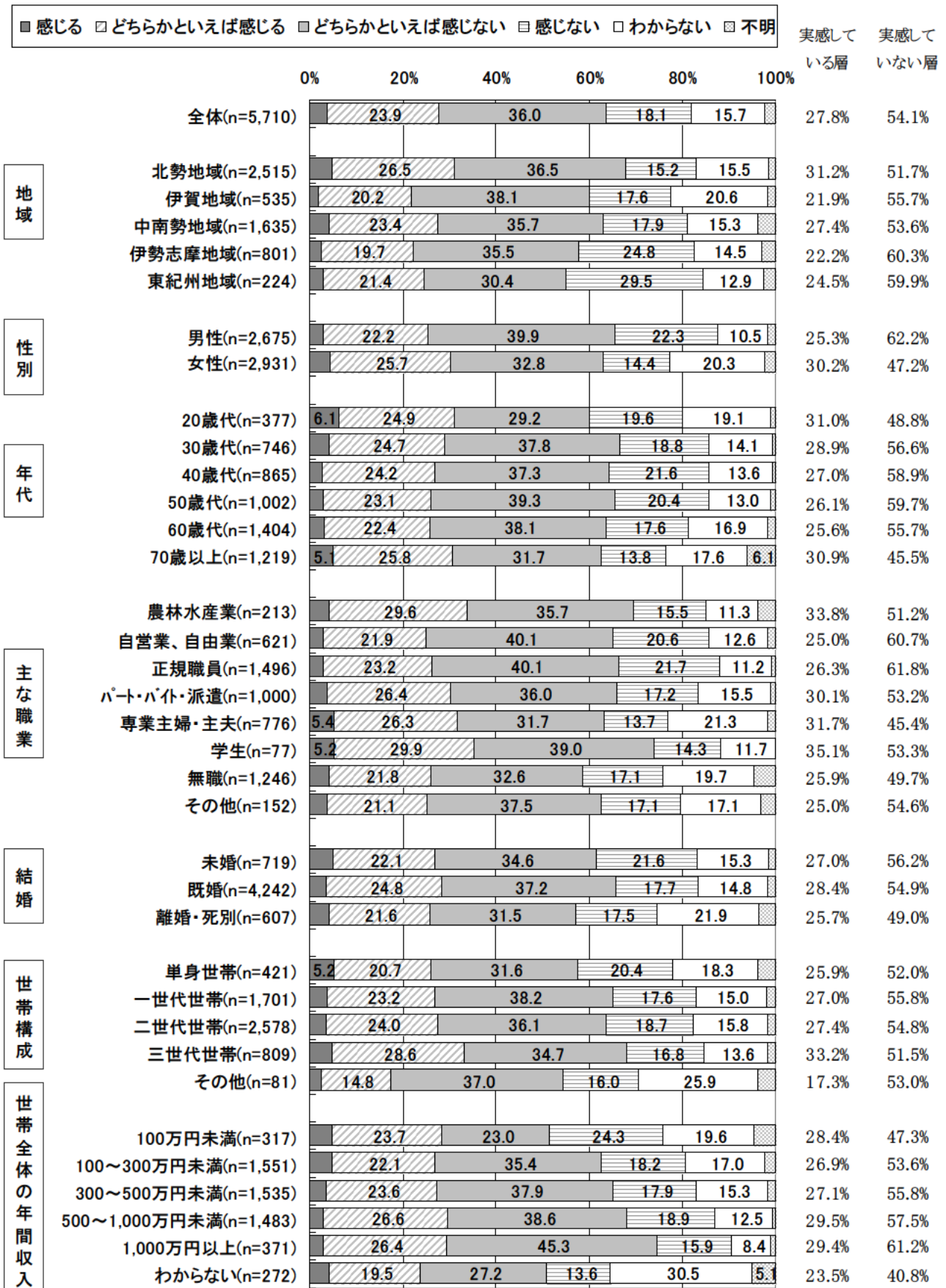
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。三世帯世帯は「実感している層」の割合が33.2%と、他の世帯構成に比べやや高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「実感していない層」の割合が高く、100万円未満の47.3%に対し、1,000万円以上では61.2%となっている。一方、「感じない」は100万円未満の24.3%が最も高く、1,000万円以上の15.9%が最も低くなっている。また、年間収入額が少なくなるほど「わからない」が高く、1,000万円以上の8.4%に対し、100万円未満は19.6%となっている。

図表 3-2-18 県内の産業活動が活発である



問2 - (14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。

働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ているかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が72.7%で、そのうち「感じない」も39.4%となっており、問2の16項目の中で最も高くなっている。「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合は13.7%となっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、70%以上となっている。特に、伊勢志摩地域、東紀州地域はそれぞれ78.9%、78.2%で、そのうち「感じない」もそれぞれ47.9%、47.8%と高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は76.0%で、そのうち「感じない」も41.3%となっており、女性より高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に40歳代、50歳代の「実感していない層」の割合がそれぞれ80.3%、81.4%と他の年代より高くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、パート・アルバイト・派遣社員は79.1%で、そのうち「感じない」も45.5%と最も高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

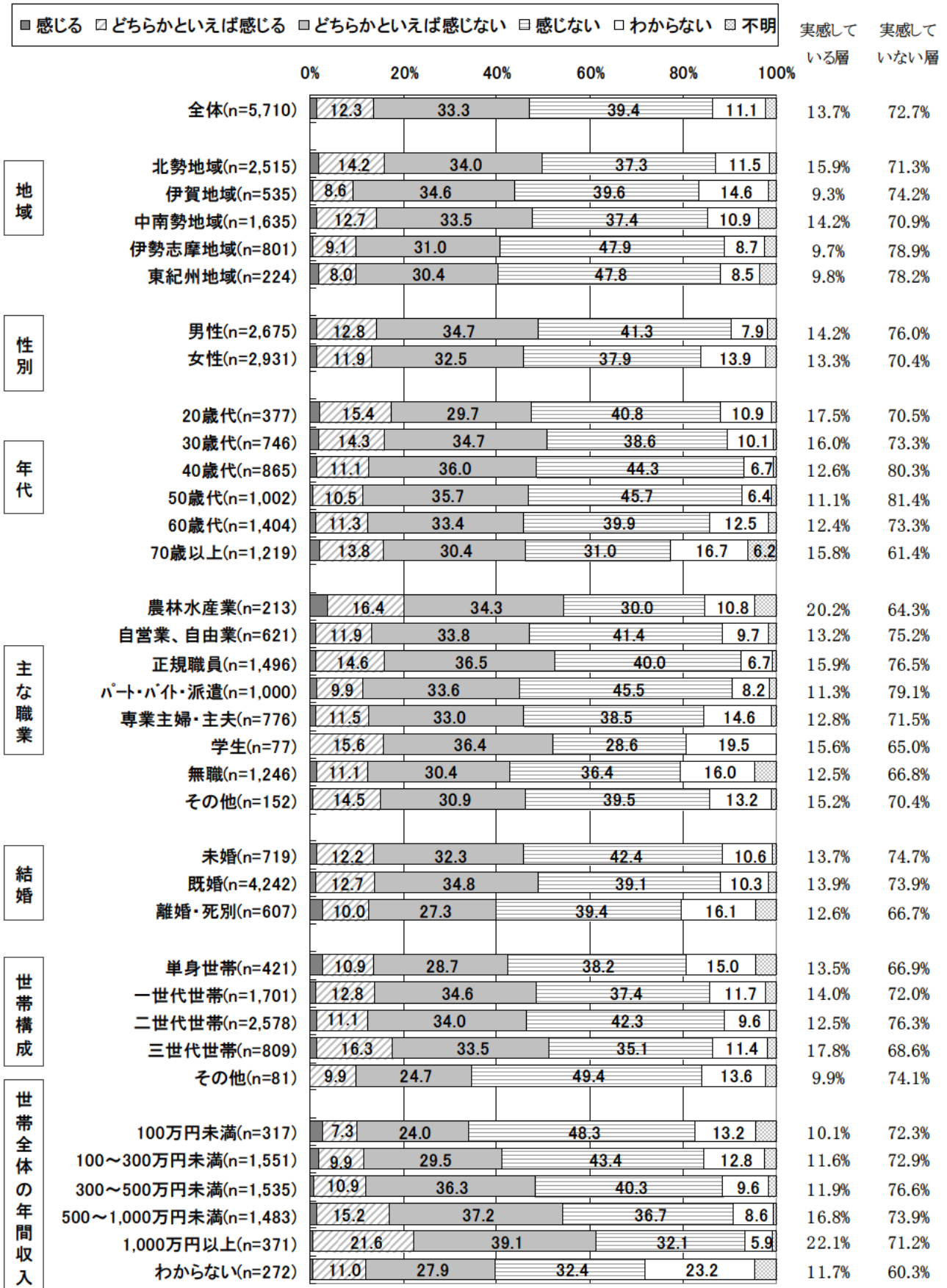
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、二世帯世帯は76.3%と最も高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が高くなっている。特に「感じない」については、年間収入額が少なくなるほど高く、1,000万円以上の32.1%に対し、100万円未満は48.3%となっている。

図表 3-2-19 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている



問2 - (15) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。

国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいるかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が64.2%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(17.3%)より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、男性は68.8%で、そのうち「感じない」が32.9%と、いずれも女性より高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。なお、60歳代、70歳以上は他の年代に比べ、「実感していない層」の割合が低い一方、「わからない」が高くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高く、特に、正規職員が72.7%と最も高くなっている。農林水産業は、「感じない」が21.1%で最も低くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。離婚・死別は「実感していない層」の割合が54.1%とやや低く、「わからない」(23.7%)が高くなっている。

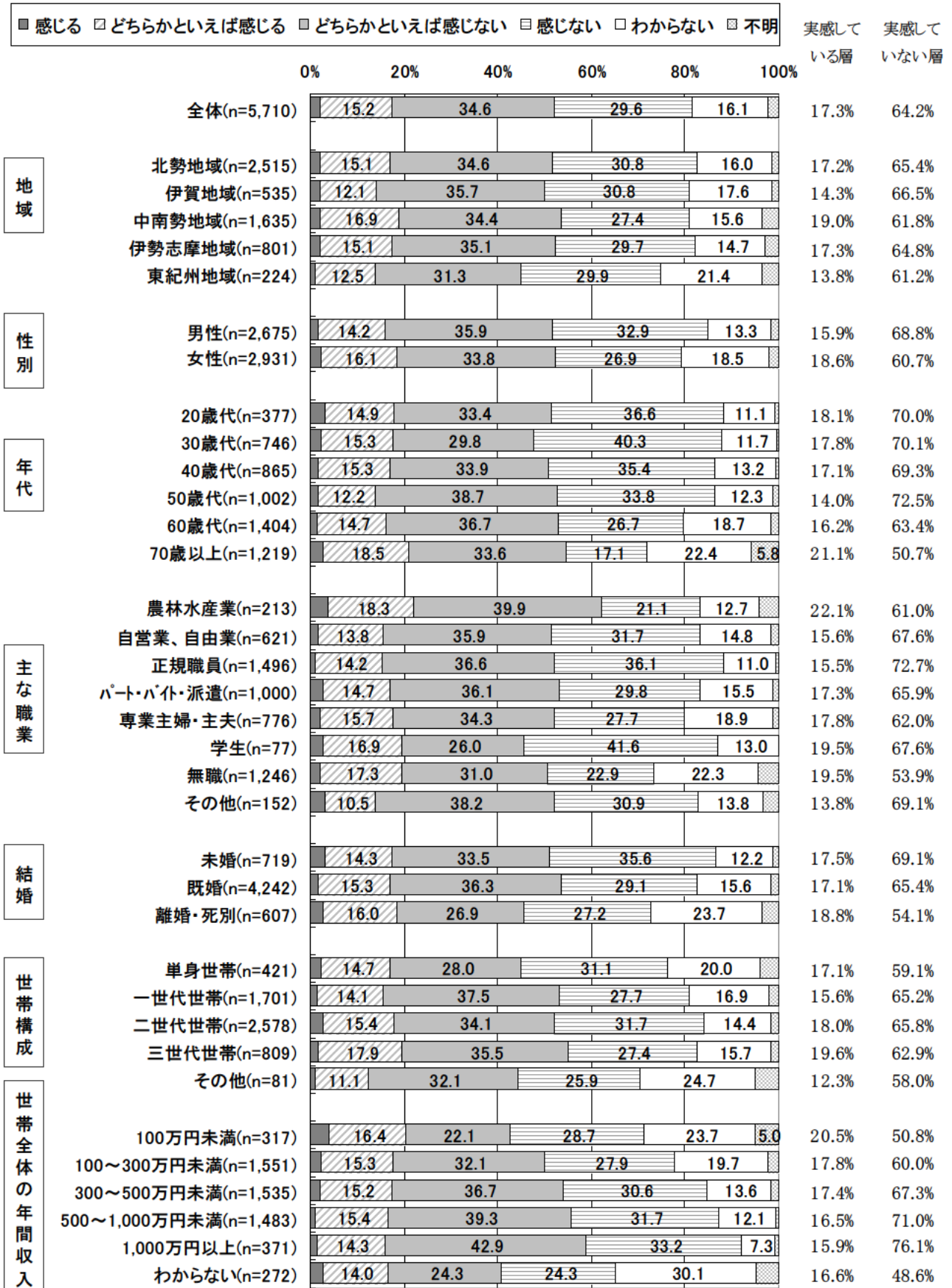
【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「実感していない層」の割合が高く、100万円未満の50.8%に対し、1,000万円以上は76.1%となっている。一方、年間収入額が少なくなるほど「わからない」が高く、1,000万円以上の7.3%に対し、100万円未満は23.7%となっている。

図表 3-2-20 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる



問2 - (16) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。

道路や公共交通機関等が整っているかどうかの実感については、「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合が55.9%で、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合(37.5%)より高くなっている。

【地域別】

すべての地域で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。特に、東紀州地域は「実感していない層」の割合が76.4%、そのうち「感じない」が45.1%で、最も高くなっている。また、伊賀地域も「実感していない層」の割合が68.1%となっている。北勢地域、中南勢地域は「実感している層」の割合がそれぞれ42.3%、39.9%と他の地域と比べ高くなっている。

【性別】

男女とも「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【年代別】

すべての年代で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。70歳以上では「実感していない層」の割合が47.9%と他の年代に比べやや低くなっている。

【主な職業別】

すべての職業で「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【結婚別】

結婚経験にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。

【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず「実感していない層」の割合が「実感している層」の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど「実感している層」の割合が高く、100万円未満の34.7%に対し、1,000万円以上は42.3%となっている。

図表 3-2-21 道路や公共交通機関等が整っている

		■ 感じる □ どちらかといえば感じる ▨ どちらかといえば感じない □ 感じない □ わからない ▨ 不明						実感して いる層	実感して いない層
		0%	20%	40%	60%	80%	100%		
	全体(n=5,710)	5.6	31.9	28.7	27.2			37.5%	55.9%
地域	北勢地域(n=2,515)	6.6	35.7	27.5	24.8			42.3%	52.3%
	伊賀地域(n=535)	22.1	33.3	34.8	5.0			25.5%	68.1%
	中南勢地域(n=1,635)	5.3	34.6	28.5	23.6			39.9%	52.1%
	伊勢志摩地域(n=801)	5.6	25.1	29.0	32.1	5.0		30.7%	61.1%
	東紀州地域(n=224)	16.5	31.3	45.1				18.7%	76.4%
性別	男性(n=2,675)	5.9	32.0	29.6	27.9			37.9%	57.5%
	女性(n=2,931)	5.3	31.9	27.8	26.9	6.0		37.2%	54.7%
年代	20歳代(n=377)	6.1	32.1	26.3	30.0			38.2%	56.3%
	30歳代(n=746)	5.1	32.4	28.3	31.4			37.5%	59.7%
	40歳代(n=865)	5.5	30.3	31.9	27.1			35.8%	59.0%
	50歳代(n=1,002)		32.0	30.6	29.5			35.8%	60.1%
	60歳代(n=1,404)		33.1	28.8	27.6			37.5%	56.4%
	70歳以上(n=1,219)	8.6	31.2	25.7	22.2	6.8	5.5	39.8%	47.9%
主な職業	農林水産業(n=213)	7.5	29.1	31.9	24.4			36.6%	56.3%
	自営業、自由業(n=621)	6.8	35.3	27.2	25.0			42.1%	52.2%
	正規職員(n=1,496)	5.2	33.4	29.9	28.5			38.6%	58.4%
	パート・バイト・派遣(n=1,000)		32.5	29.2	29.1			36.6%	58.3%
	専業主婦・主夫(n=776)	5.0	29.5	28.7	29.1	6.1		34.5%	57.8%
	学生(n=77)		36.4	31.2	27.3			39.0%	58.5%
	無職(n=1,246)	6.9	30.5	27.6	24.5	6.4		37.4%	52.1%
	その他(n=152)		28.9	25.7	33.6			32.8%	59.3%
結婚	未婚(n=719)	6.3	32.7	28.8	26.7			39.0%	55.5%
	既婚(n=4,242)	5.2	32.4	29.2	27.4			37.6%	56.6%
	離婚・死別(n=607)	7.4	29.0	25.9	27.3	7.4		36.4%	53.2%
世帯構成	単身世帯(n=421)	7.1	27.8	26.8	27.6	7.1		34.9%	54.4%
	一世代世帯(n=1,701)	5.7	31.8	28.8	27.3			37.5%	56.1%
	二世帯世帯(n=2,578)		33.2	28.6	27.8			38.1%	56.4%
	三世帯世帯(n=809)	6.7	32.0	29.5	25.6			38.7%	55.1%
	その他(n=81)	6.2	18.5	29.6	33.3	9.9		24.7%	62.9%
世帯全体の年間収入	100万円未満(n=317)	8.8	25.9	24.3	27.4	8.5	5.0	34.7%	51.7%
	100～300万円未満(n=1,551)	5.4	30.2	27.5	29.8	5.0		35.6%	57.3%
	300～500万円未満(n=1,535)	5.0	32.7	30.2	26.5			37.7%	56.7%
	500～1,000万円未満(n=1,483)	5.2	33.6	31.3	27.1			38.8%	58.4%
	1,000万円以上(n=371)	5.9	36.4	28.6	25.3			42.3%	53.9%
	わからない(n=272)	6.6	29.4	24.3	25.7	9.9		36.0%	50.0%